

## 7. 大阪 880 万人訓練

### 調査結果の概要

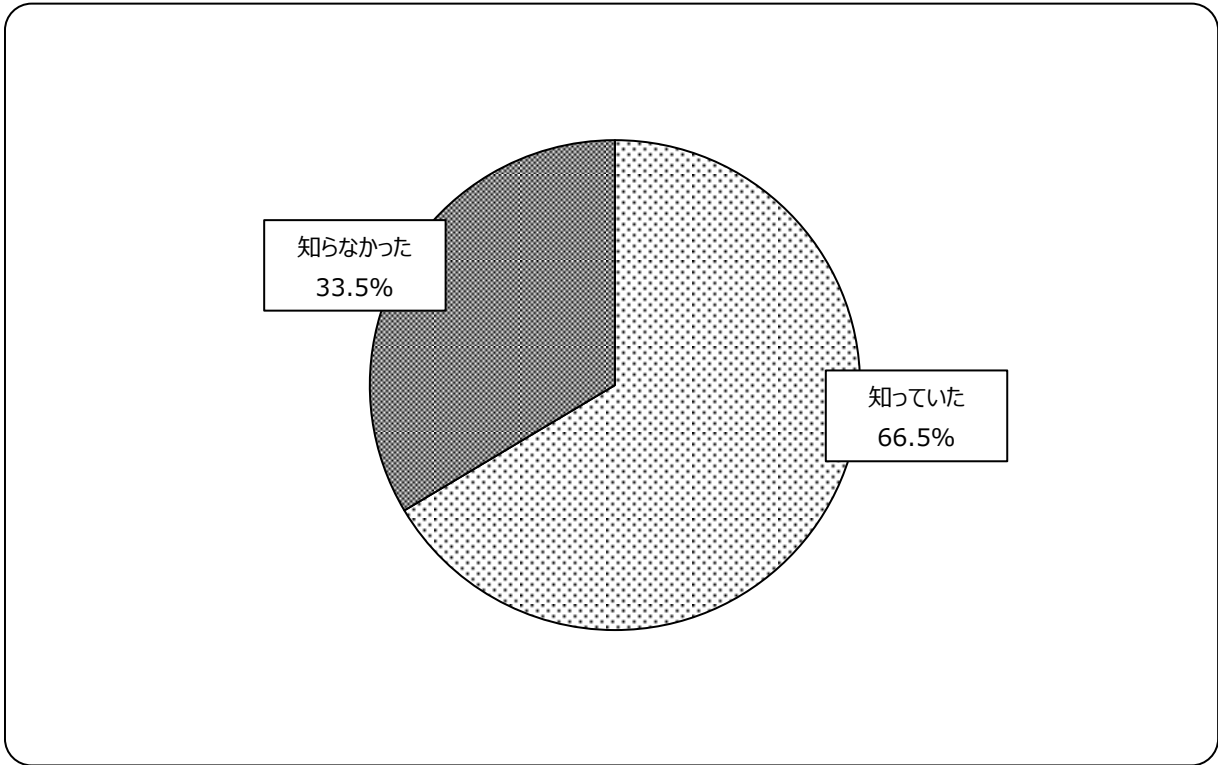
<b>テーマ</b>	大阪 880 万人訓練
<b>担当課</b>	危機管理室 危機管理課
<b>設問数</b>	13 問
<b>趣旨・目的</b>	<p>本市では、令和 7 年 11 月 5 日に防災行政無線、緊急速報メール等で南海トラフ巨大地震を想定した訓練情報を発信し、その情報を受けた市民の皆様にご家庭や学校・職場等それぞれの場所で訓練を実施していただきました。</p> <p>今回のアンケートは、皆様がこの訓練をどの程度知っていたかなどを検証し、また今後も継続的な取組とすることにより、更なる防災意識の啓発につなげていくことを目的に実施するものです。</p>
<b>調査結果</b>	各設問のページを御覧ください。
<b>調査結果に係る 担当課の所見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問 59 では、本訓練を知っていた方は令和 6 年度と比較して 5.0 ポイント増加しました。問 60 では、「広報さかい」と回答された方は 59.5%と最も多かったです。引き続き、様々な媒体を活用し更なる認知度向上を図ります。</li> <li>・問 63 では、訓練参加を促進するための取組を知っていた方は令和 6 年度と比較して 5.2 ポイント増加した一方、問 64～65 では、参加認定証又は好事例集を利用しなかった方は 81.5%であり、その理由として最も多かったのが「手続きがよく分からなかった」でした。今後は手続きの簡略化等により利用率の向上を図ります。</li> <li>・問 66 では、本訓練に参加しなかった方は 82.9%であり、令和 6 年度とほぼ同水準でした。今後は正しい訓練参加要領の周知を徹底するなど、訓練参加率の向上を図ります。</li> <li>・問 70、71 では、災害情報の取得を十分できていると思わないと回答した方は 49.8%でした。その理由を「市からの情報発信頻度が少ない」とした方は 46.8%でした。この背景として、令和 7 年度は市内で避難情報を発令する災害が発生しておらず、緊急速報メール等を使用する機会がなかったことが一因であると考えられます。今後も様々な機会を通じて、本訓練に関する市民の認知度向上を図ります。</li> </ul>

(1) 事前周知

問59. 訓練開始日時（11月5日10時）より前に、この訓練があることを知っていましたか。 【1つ選択】

「知っていた」と回答した方は66.5%であり、令和6年度から5.0ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	知っていた	311	66.5%
2	知らなかった	157	33.5%
	計 (回答総数)	468	100.0%



## (2) 情報収集手段

問60. 問59で「1 知っていた」と回答された方に伺います。  
今回の訓練をどのような媒体・経路で知りましたか。

【複数選択可：いくつでも】

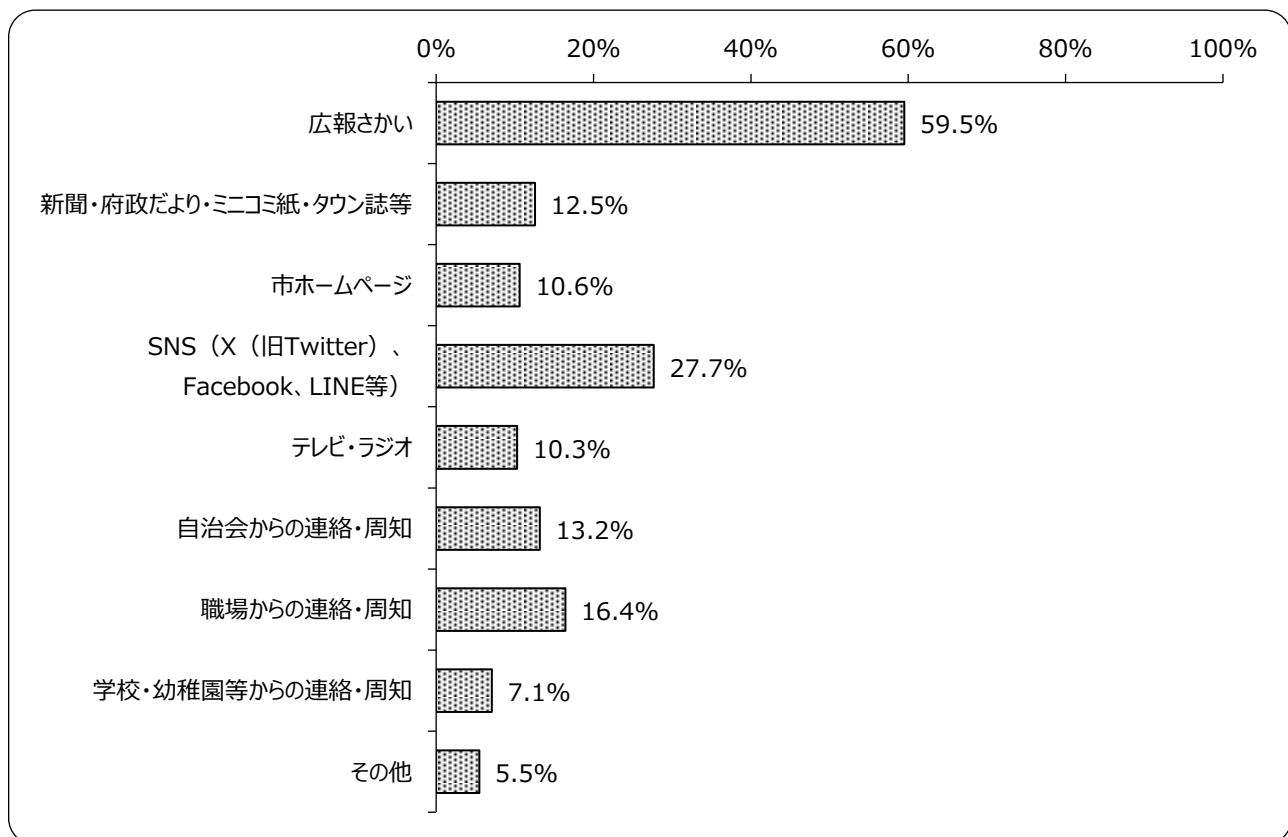
「広報さかい」と回答した方が59.5%であり、令和6年度と同様に最も多かった。

	選択項目 (n=311)	回答数	回答数/n
1	広報さかい	185	59.5%
2	新聞・府政だより・ミニコミ紙・タウン誌等	39	12.5%
3	市ホームページ	33	10.6%
4	SNS (X (旧Twitter) 、Facebook、LINE等)	86	27.7%
5	テレビ・ラジオ	32	10.3%
6	自治会からの連絡・周知	41	13.2%
7	職場からの連絡・周知	51	16.4%
8	学校・幼稚園等からの連絡・周知	22	7.1%
9	その他	17	5.5%

[9 その他]

### 【主な回答】

- ポスターや電子広告
- 車内広告やアナウンス



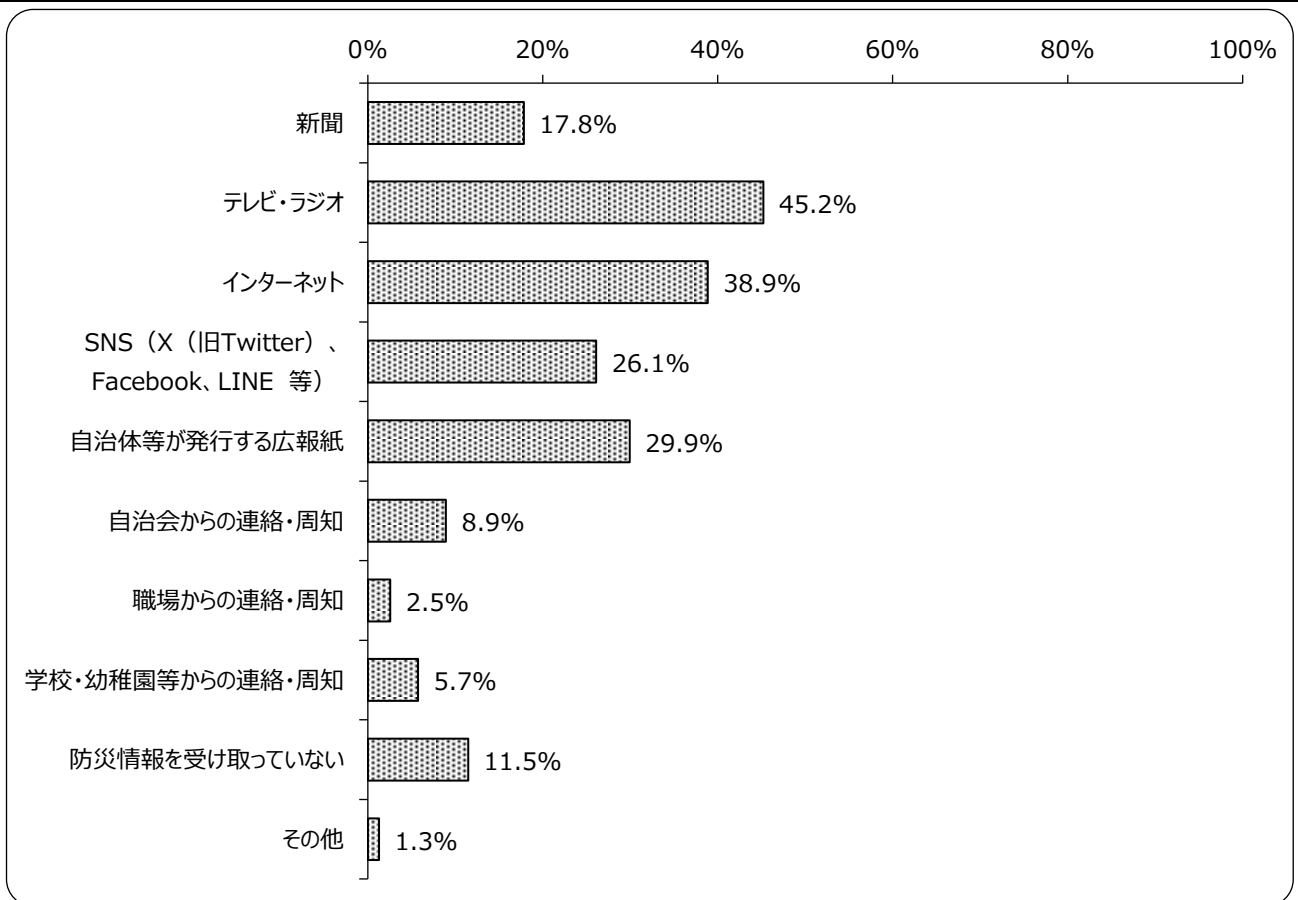
問61. 問59で「2 知らなかった」と回答された方に伺います。

近年、様々な媒体を通じて防災情報が発信されています。防災情報をどのような手段で受け取っていますか。

【複数選択可：いつでも】

「防災情報を受け取っていない」と回答した方は11.5%であった。

	選択項目 (n=157)	回答数	回答数/n
1	新聞	28	17.8%
2	テレビ・ラジオ	71	45.2%
3	インターネット	61	38.9%
4	SNS (X (旧Twitter) 、Facebook、LINE 等)	41	26.1%
5	自治体等が発行する広報紙	47	29.9%
6	自治会からの連絡・周知	14	8.9%
7	職場からの連絡・周知	4	2.5%
8	学校・幼稚園等からの連絡・周知	9	5.7%
9	防災情報を受け取っていない	18	11.5%
10	その他	2	1.3%



### (3) 情報の伝達

問62. 訓練開始の合図として、以下のアナウンスを行いました、どの合図を受け取りましたか。

【複数選択可：いくつでも】

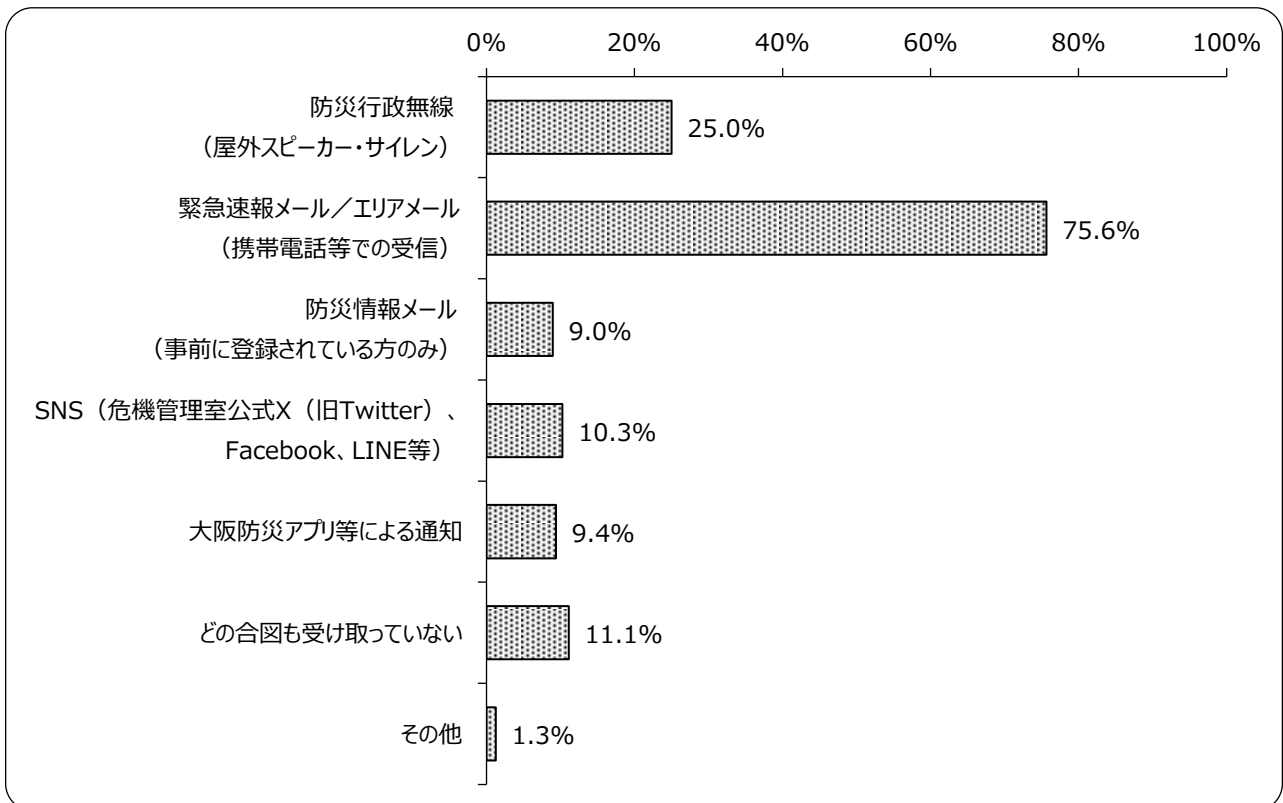
「どの合図も受け取っていない」と回答した方は11.1%であった。

	選択項目 (n=468)	回答数	回答数/n
1	防災行政無線（屋外スピーカー・サイレン）	117	25.0%
2	緊急速報メール／エリアメール（携帯電話等での受信）	354	75.6%
3	防災情報メール（事前に登録されている方のみ）	42	9.0%
4	SNS（危機管理室公式X（旧Twitter）、Facebook、LINE等）	48	10.3%
5	大阪防災アプリ等による通知	44	9.4%
6	どの合図も受け取っていない	52	11.1%
7	その他	6	1.3%

[10 その他]

#### 【主な回答】

- 受け取ったかもしれないが、気づかなかった。
- 防災行政無線は声が割れて、内容が不明瞭であるため聞き取れなかった。

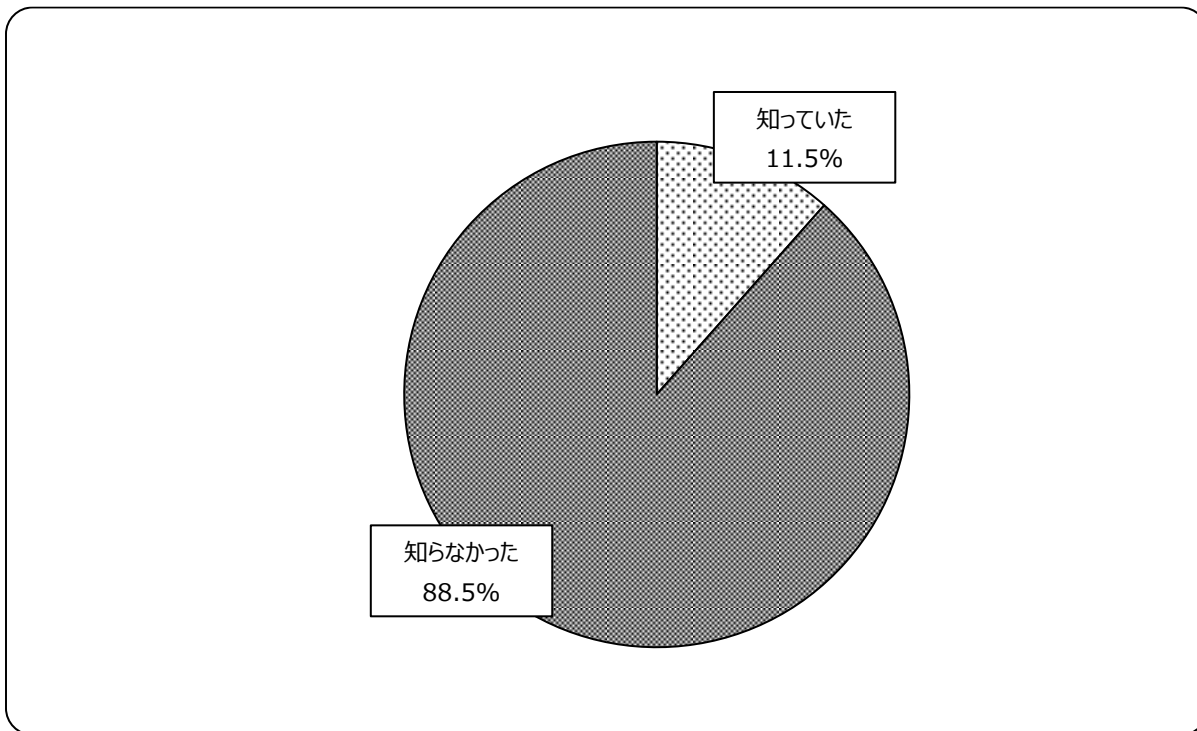


(4) 訓練参加促進のための取組

問63. 訓練参加を促進するための取組（参加認定証の進呈及び好事例集の配布）を知っていましたか。【1つ選択】

「知っていた」と回答した方は11.5%であり、令和6年度から5.2ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	知っていた	54	11.5%
2	知らなかった	414	88.5%
	計 (回答総数)	468	100.0%



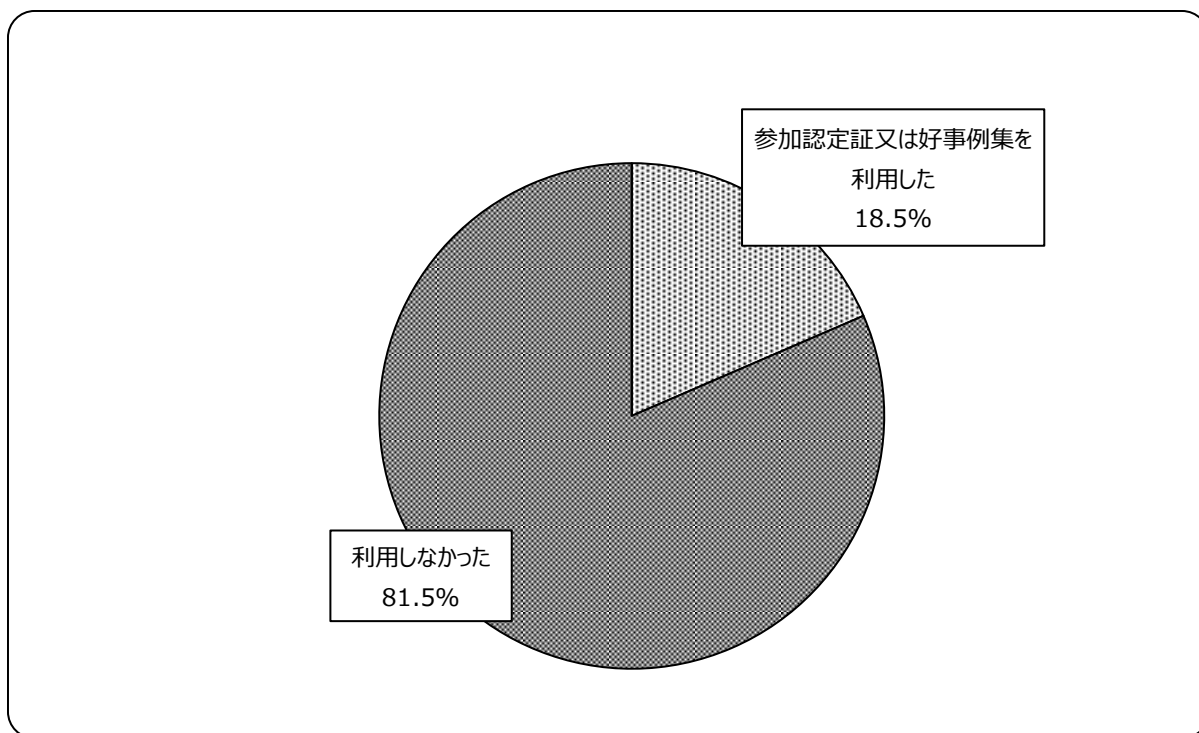
問64. 問63で「1 知っていた」と回答された方に伺います。

参加認定証又は好事例集を利用しましたか。

【1つ選択】

「利用しなかった」と回答した方は81.5%であった。

	選択項目 (n=54)	回答数	構成比
1	参加認定証又は好事例集を利用した	10	18.5%
2	利用しなかった	44	81.5%
3	その他	0	0.0%
	計 (回答総数)	54	100.0%



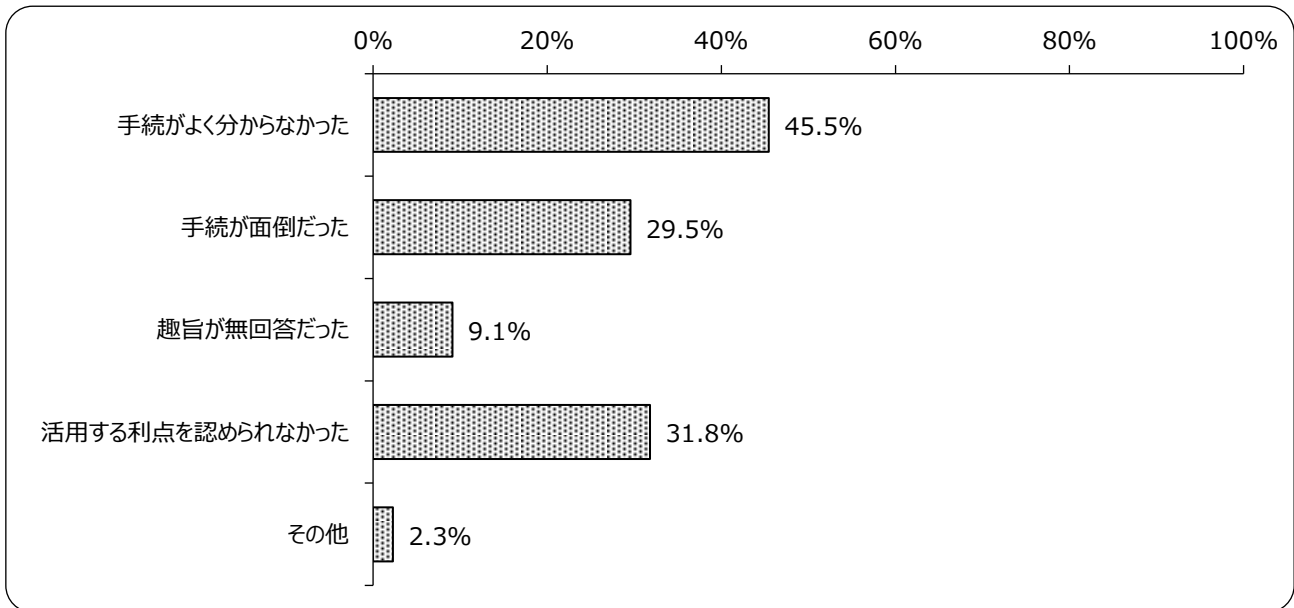
問65. 問64で「2 利用しなかった」と回答された方に伺います。

その理由を教えてください。

【複数選択可：いくつでも】

「手続きがよく分からなかった」と回答した方が45.5%と最も多かった。

	選択項目 (n=44)	回答数	回答数/n
1	手続きがよく分からなかった	20	45.5%
2	手続きが面倒だった	13	29.5%
3	趣旨が無回答だった	4	9.1%
4	活用する利点を認められなかった	14	31.8%
5	その他	1	2.3%



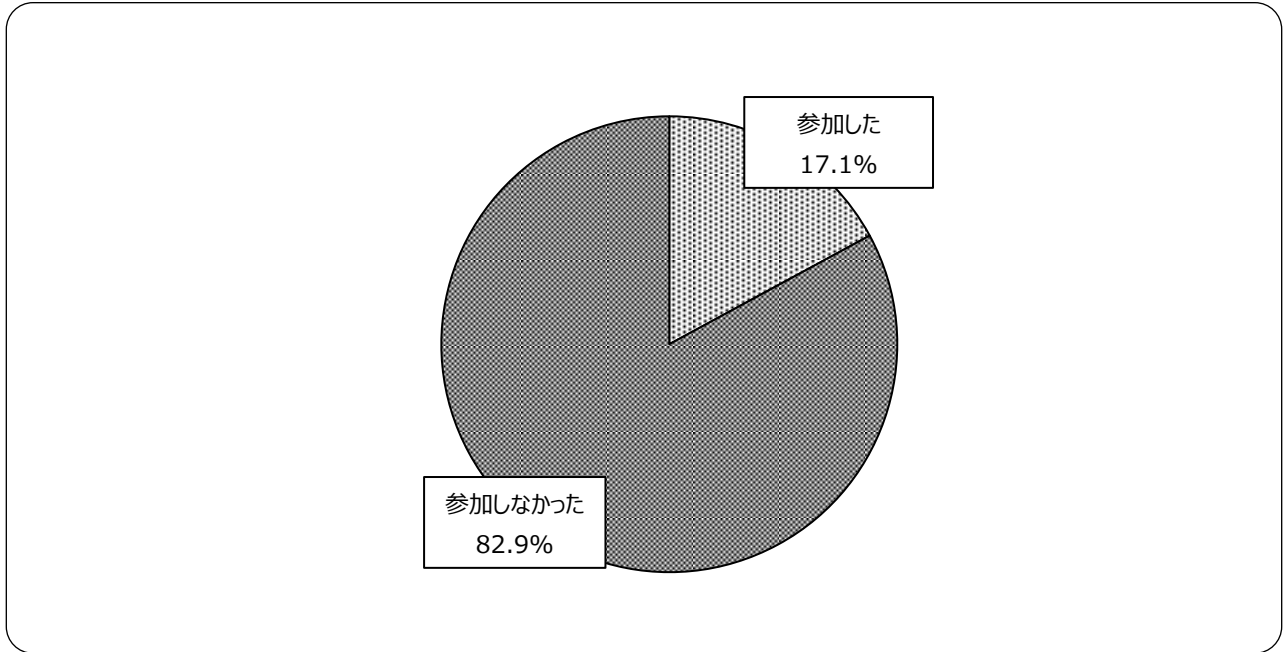
(5) 訓練参加

問66. 今回の訓練（11月5日実施）に参加しましたか。

【1つ選択】

「参加しなかった」と回答した方は82.9%であり、令和6年度から1.3ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	参加した	80	17.1%
2	参加しなかった	388	82.9%
	計 (回答総数)	468	100.0%



(6) 訓練内容

問67. 問66で「1 参加した」と回答された方に伺います。

どのような訓練を行いましたか。

【複数選択可：いくつでも】

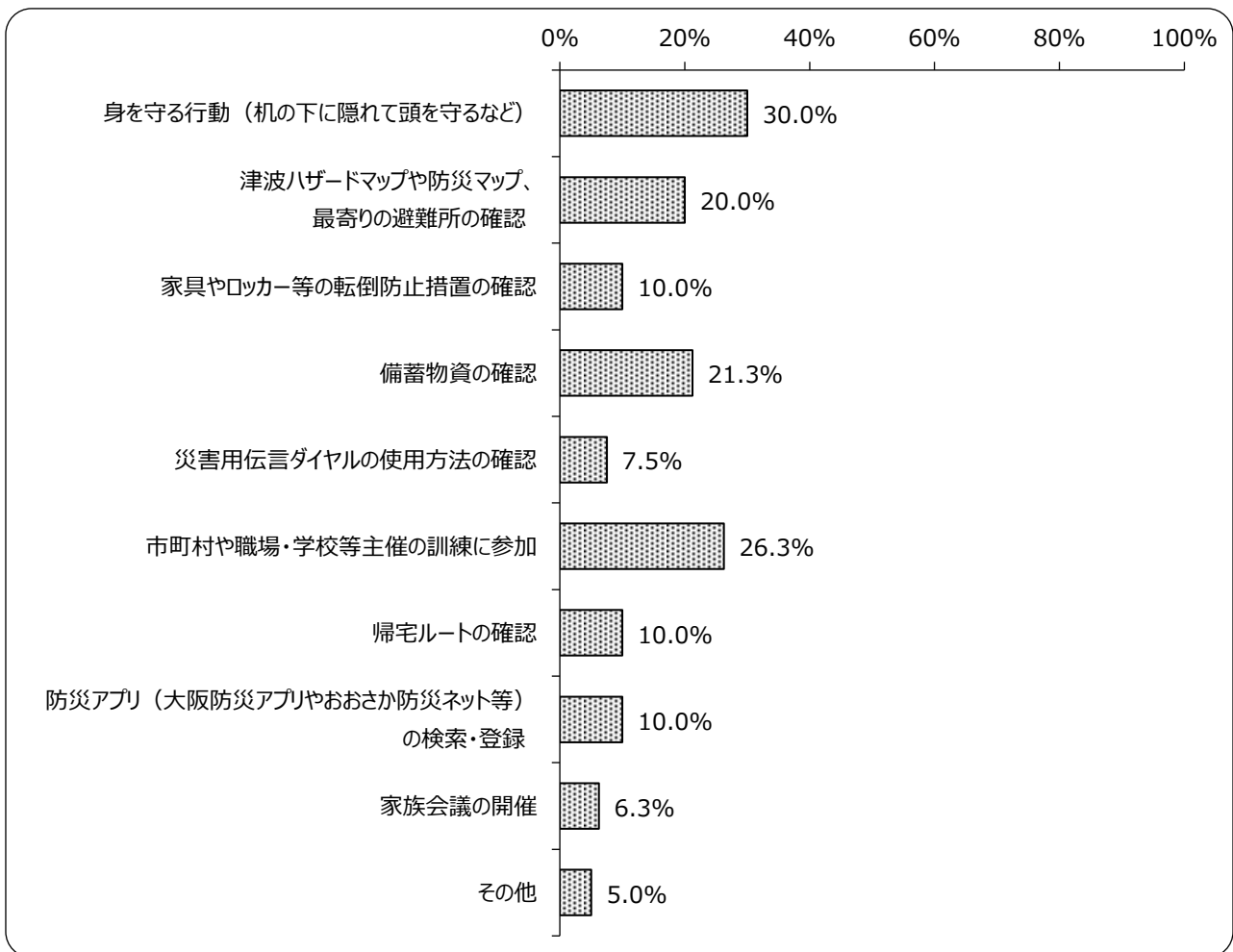
「身を守る行動（机の下に隠れて頭を守るなど）」と回答した方が30.0%と最も多く、令和6年度から3.7ポイント減少した。

	選択項目 (n=80)	回答数	回答数/n
1	身を守る行動（机の下に隠れて頭を守るなど）	24	30.0%
2	津波ハザードマップや防災マップ、最寄りの避難所の確認	16	20.0%
3	家具やロッカー等の転倒防止措置の確認	8	10.0%
4	備蓄物資の確認	17	21.3%
5	災害用伝言ダイヤルの使用方法の確認	6	7.5%
6	市町村や職場・学校等主催の訓練に参加	21	26.3%
7	帰宅ルートの確認	8	10.0%
8	防災アプリ（大阪防災アプリやおおさか防災ネット等）の検索・登録	8	10.0%
9	家族会議の開催	5	6.3%
10	その他	4	5.0%

[10 その他]

【主な回答】

- 水害対策
- 区役所子育てひろばでの災害訓練



(7) 訓練不参加理由

問68. 問66で「2 参加しなかった」と回答された方に伺います。

訓練に参加しなかった理由を教えてください。

【複数選択可：いくつでも】

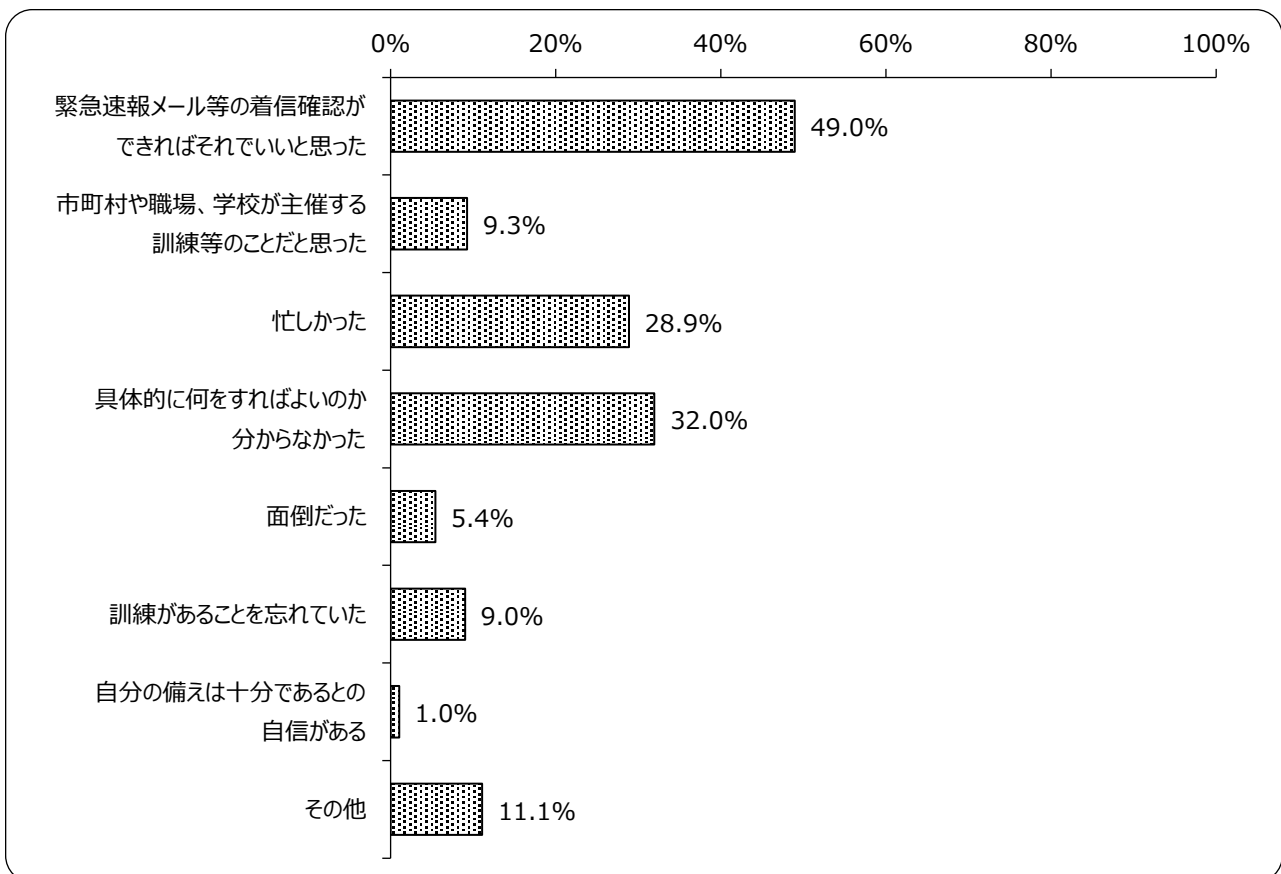
「緊急速報メール等の着信確認ができればそれでいいと思った」と回答した方が49.0%と最も多く、令和6年度から11.3ポイント増加した。

	選択項目 (n=388)	回答数	回答数/n
1	緊急速報メール等の着信確認ができればそれでいいと思った	190	49.0%
2	市町村や職場、学校が主催する訓練等のことだと思った	36	9.3%
3	忙しかった	112	28.9%
4	具体的に何をすればよいか分からなかった	124	32.0%
5	面倒だった	21	5.4%
6	訓練があることを忘れていた	35	9.0%
7	自分の備えは十分であるとの自信がある	4	1.0%
8	その他	43	11.1%

[8 その他]

【主な回答】

- 体調不良、怪我、歩行困難等のため。
- 介護のため。
- 仕事を中断できなかったため。
- 訓練があったことを知らなかったため。
- 訓練実施日が例年と異なることを知らなかったため
- 訓練に参加できることを知らなかったため。
- 毎年参加しており、もう十分と判断したため。



**(8) 災害情報の取得方法**

問69. 本市では、大雨や台風、地震等による災害発生時や、災害発生が予測されるような時に、警報発表等の気象情報や避難所の開設・避難指示等の避難情報の発信を様々な手法で行っています。これらの情報を取得するために利用しているものはどれですか。【複数選択可：いくつでも】

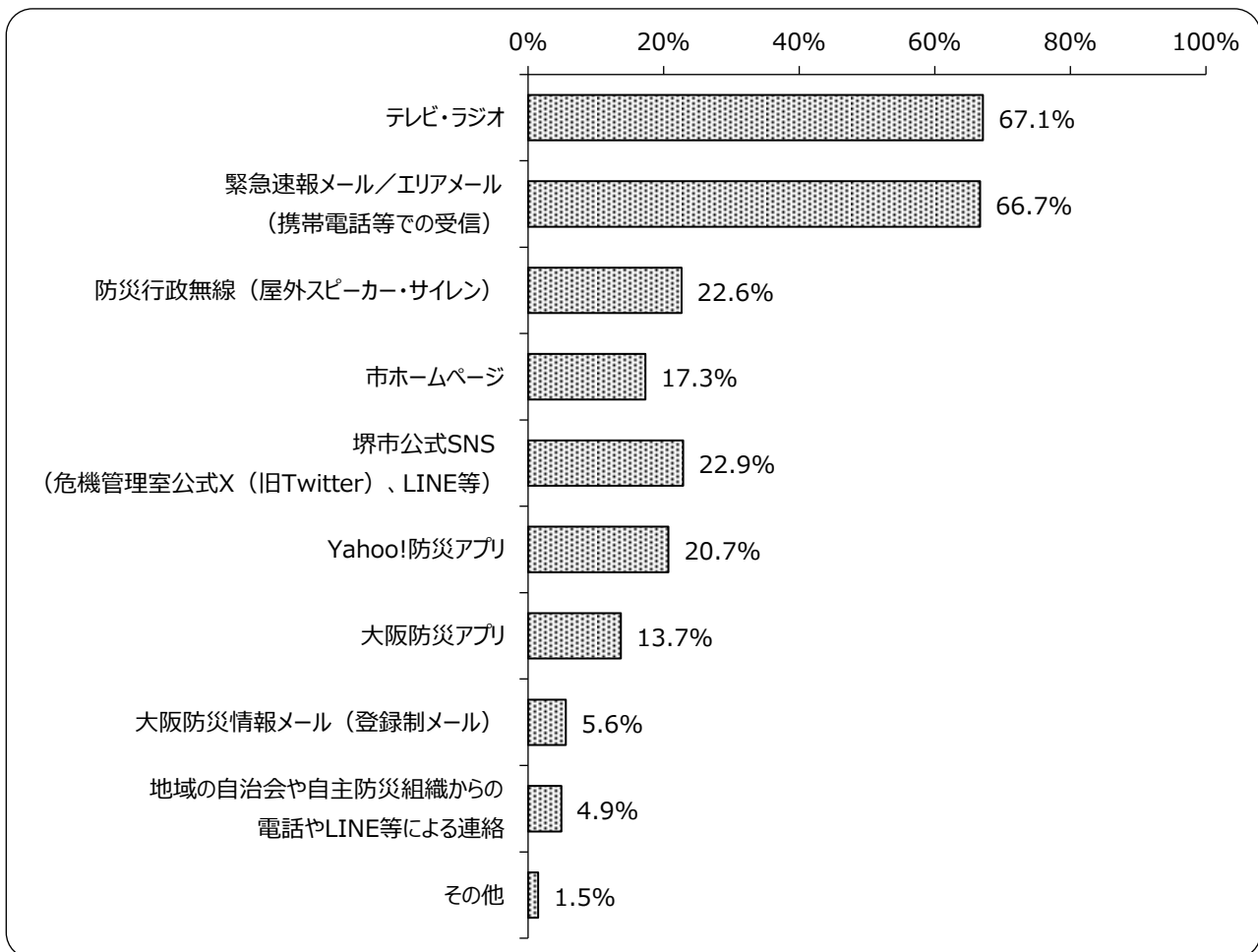
「テレビ・ラジオ」と回答した方が67.1%、「緊急速報メール／エリアメール（携帯電話等での受信）」と回答した方が66.7%であった。

	選択項目 (n=468)	回答数	回答数/n
1	テレビ・ラジオ	314	67.1%
2	緊急速報メール／エリアメール（携帯電話等での受信）	312	66.7%
3	防災行政無線（屋外スピーカー・サイレン）	106	22.6%
4	市ホームページ	81	17.3%
5	堺市公式SNS（危機管理室公式X（旧Twitter）、LINE等）	107	22.9%
6	Yahoo!防災アプリ	97	20.7%
7	大阪防災アプリ	64	13.7%
8	大阪防災情報メール（登録制メール）	26	5.6%
9	地域の自治会や自主防災組織からの電話やLINE等による連絡	23	4.9%
10	その他	7	1.5%

[10 その他]

**【主な回答】**

- どれも利用していない
- NHK 防災アプリ
- NERV 防災アプリ

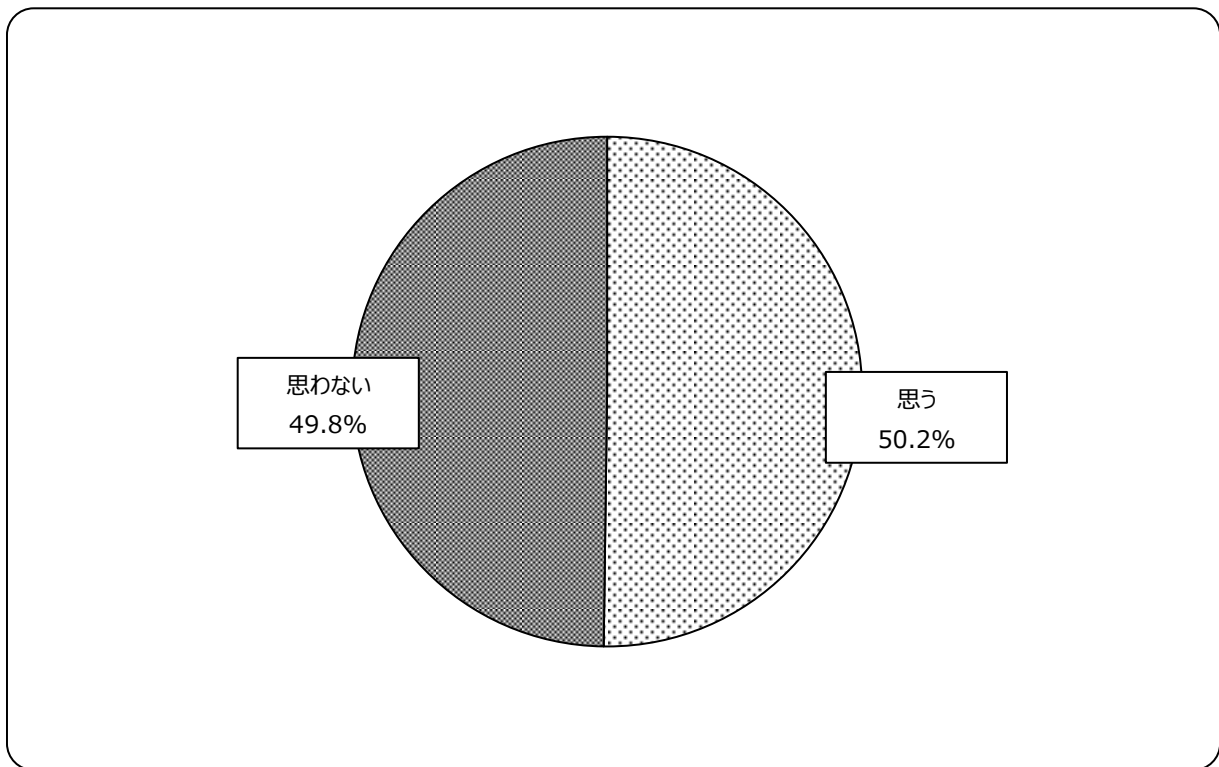


(9) 災害情報の取得方法の評価

問70. 現在、警報発表等の気象情報や避難所の開設や避難指示等の災害情報を十分に取得できていると思いますか。 【1つ選択】

「思わない」と回答した方は半数であった。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	思う	235	50.2%
2	思わない	233	49.8%
	計 (回答総数)	468	100.0%



問71. 問70で「2 思わない」と回答された方に伺います。

取得できていないと思う理由を教えてください。

【複数選択可：いくつでも】

「市からの情報発信頻度が少ない」と回答した方が46.8%と最も多かった。

	選択項目 (n=233)	回答数	回答数/n
1	放送事業者からの情報発信頻度が少ない	74	31.8%
2	市からの情報発信頻度が少ない	109	46.8%
3	テレビを持っていない	8	3.4%
4	スマートフォンを持っていない	6	2.6%
5	情報を取得しようとしていない	85	36.5%
6	その他	23	9.9%

[6 その他]

【主な回答】

- まだほかにも手段はあると思うから。
- テレビやスマホが使える環境であればいいが、実際の災害時は使えない状況も想定されるため。
- 防災行政無線の内容が聞き取れないため。
- 情報発信媒体やその取得方法がよく分からないため。

